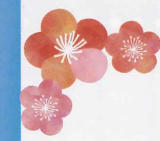


外来診療のご案内

【受付時間】 午前8:30～11:30 午後1:00～3:00 平成30年11月1日改定										
診療科	月		火		水		木		金	
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
呼吸器・感染症内科	北里 裕彦 今岡 治樹 (喫煙外来のみ) (要予約)	今岡 治樹 (再診予約のみ) (要予約)	今岡 治樹		山田 和子 末安 禎子	北里 裕彦 (再診予約のみ) (要予約)	北里 裕彦 (初診のみ) (要予約)	北里 裕彦 (専門外来のみ) (要予約)	北里 裕彦 山田 和子	
腎臓内科			岩田 英津美 南 浩		酒井 和子		南 浩 (再診予約のみ)			
内分泌・代謝 ・糖尿病内科 (甲状腺)	副島 恵理 渡邊 千加世 (再診予約のみ)	副島 恵理 (再診予約のみ)	安田 淳一 渡邊 千加世 (再診予約のみ)	安田 淳一 (再診予約のみ)		副島 恵理 (再診予約のみ)	副島 恵理	副島 恵理	光井 暁子 渡邊 千加世 (再診予約のみ)	副島 恵理 (再診予約のみ)
消化器内科	松隈 則人 佐々木 望		佐々木 望 高木 浩史		松隈 則人 増田 裕		増田 裕 牛嶋 珠里		高木 浩史 牛嶋 珠里	
循環器内科	平井 祐治 竹下 奈穂		阪上 暁子		平井 祐治 竹下 奈穂		平井 祐治 竹下 奈穂		平井 祐治 竹下 奈穂	
■外科 【受付時間】 午前8:30～11:00										
一般 消化器外科	亀井 英樹 (初診のみ) 田中 克明		白水 和雄 亀井 英樹 吉村 侑里子		白水 和雄		亀井 英樹 (初診のみ) 田中 克明 田尻 健亮		亀井 英樹 田尻 健亮	
乳腺外科	田中 真紀 山口 美樹 (初診のみ)		大塚 弘子 合田 杏子 (初診のみ)		田中 真紀 (初診のみ) 山口 美樹 大塚 弘子 【形成外科】 矢永 博子 (毎月第4水曜日 (12:30～))				田中 真紀 (再診予約のみ) 山口 美樹 大塚 弘子 (初診のみ)	
化学療法室	田尻 健亮 大塚 弘子		三輪 啓介 山口 美樹		合田 杏子		横山 吾郎 亀井 英樹		三輪 啓介 田中 克明	
■整形外科 【受付時間】 午前8:30～11:00										
	安藤 則行				木内 正太郎		安藤 則行 副島 崇 ひざスポーツ専門		安藤 則行 兼行 祐司	樋口 富士男 (毎月第1金曜日 (14:00～))
■産婦人科 【受付時間】 午前8:30～11:00										
	畑瀬 哲郎 園田 豪之介 葉 高杉		畑瀬 哲郎 園田 豪之介 葉 高杉		園田 豪之介 葉 高杉		園田 豪之介 葉 高杉 久留米大学 非常勤医			
※現在、分娩の取り扱いを休止しております。										
■泌尿器科 【受付時間】 午前8:30～11:00										
	井手 篤史		井手 篤史 川口 義弘		井手 篤史 (受付10:30まで)		井手 篤史		井手 篤史	
■麻酔科/ペインクリニック内科 【受付時間】 午前8:30～11:30										
	杉山 和英				杉山 和英		杉山 和英 (再診予約のみ) (9:00～11:00)		杉山 和英 (緩和ケア外来のみ) (要予約)	杉山 和英
■眼科 【受付時間】 午後1:00～3:00										
		久留米大学 非常勤医								久留米大学 非常勤医
■皮膚科 【受付時間】 午後1:00～3:00										
			久留米大学 非常勤医							
■放射線科(画像診断)										
	河野 れい	寺崎 洋	河野 れい	寺崎 洋	寺崎 洋	寺崎 洋	河野 れい	河野 れい	河野 れい	寺崎 洋
※他院からの紹介・検査依頼に基づいて画像診断を行いますので、患者さまからの直接のお申込はできません。										
■放射線科(放射線治療) ※当院を受診中の患者さまを対象とした診療を予約制で行っています。毎週火曜日(午前) 担当医:水室 秀知										
■総合診療科 【受付時間】 午前8:30～11:30 午後1:00～3:00 ※午後は初めての方のみの受診となります。										
	佐々木 望 長原 慶典	山田 和子	今岡 治樹	岩田 英津美	末安 禎子	今岡 治樹	北里 裕彦	松隈 則人	北里 裕彦 山田 和子	第1,3,5週 北里 第2週 山田 第4週 長原
■女性総合診療科(水曜午後) 【受付時間】 午前8:30～午後3:00 【診療時間】 午後1:30～4:00										
						各診療科 女性医師				
※各診療科すべて、初めて受診される方も再来の方も事前のご予約が必要となります。										
担当医 佐々木 望(消化器内科)/亀尾 順子(内分泌内科)/富田 裕子・上松 章子(内科) 田中 真紀・山口 美樹・大塚 弘子・佐藤 郷子(乳腺外科・外科)/高尾 真美(産婦人科)/守屋 普久子(泌尿器科) ※内科 富田医師は第1・第4水曜日のみ ※泌尿器科 第1水曜日は完全予約制ですので受診希望の方は事前のご予約が必要となります。										
■精神科(リエゾン) ※当院を受診中の患者さまを対象とした診療を予約制で行っています。毎週木曜日(午後) 担当医:比江崎 啓至										
■腎センター (シャントラブルの紹介は、前もって地域連携室へご連絡ください)										
	枝國 節雄		枝國 節雄				枝國 節雄		枝國 節雄	
血液透析	●		●		●		●		●	
CAPD	●						●			



JCHO くるめニュース

はとめき

No.18
2019
新春号

「はとめき」とは筑後の方言で「おもてなし」という意味です。

書：院長 田中 真紀



撮影：「正面玄関のモニュメント」

当院の理念

地域住民の多様なニーズに応え、安全・安心で心の通う医療を提供する

方針

1. 利用者の尊厳を守り、地域での包括的な医療支援やサービスに努める
2. 地域に密着した公共性の高い医療を目指す
 - ①地域医療機関との連携を強化する
 - ②地域に特色のある医療を担う
3. 質の高い医療を提供するために資質の向上に努める



病院正面玄関



JCHO 久留米総合病院 Japan Community Healthcare Organization: JCHO

〒830-0013 福岡県久留米市櫛原町 21 番地

TEL: 0942-33-1211 FAX: 0942-32-0113 URL: <http://kurume.jcho.go.jp/>

2019 年 1 月発行 発行責任者：院長 田中 真紀 編集：広報委員会



ジェイコー 独立行政法人地域医療機能推進機構

JCHO 久留米総合病院

新年のご挨拶

新年あけましておめでとうございます。

平成最後のお正月となりましたが、皆様には健やかな新春をお迎えのことと存じます。

昨年も西日本豪雨や記録的猛暑、台風被害、地震などの自然災害が発生し、被災地の皆様が今もなお、心身傷ついていらっしゃるのではないかと心からお見舞い申し上げます。



昨年のニュースを振り返りますと、政治、経済、自然災害などあらゆる面で激動の一年でした。その中でもっとも喜ばしいニュースだったのは、本庶佑先生がノーベル医学生理学賞を受賞されたことでしょう。新しいがん免疫療法に繋がる研究で多くの患者さんの命を救えるようになりました。その研究をサポートし薬剤開発をしたのが日本の製薬会社だということも誇りです。

がんだけでなく、薬物療法の進歩は著しく、新しい薬剤として多くの分子標的治療薬や新しい機序の薬物が使える時代になり、治る疾患も出て来ました。さらに今後は確実にゲノム医療へと展開していきます。また医療の世界においても、人工知能（AI）の活用が期待されています。中村草田男が詠んだ「降る雪や明治は遠くなりけり」になぞらえると「……昭和は遠くなりけり」でしょうか。

一方、自分が望む人生の最終段階の医療・ケアを前もって医療・ケアチーム等と共に話し合いをするというアドバンス・ケア・プランニング（愛称は「人生会議」）も重要となって来ました。医療従事者として、自分らしく生きることへのサポートにも力を入れて行きたいと思っています。

平成も残すところ4か月弱ですが、皆様にとって佳き一年になりますことを願って新年のご挨拶とさせていただきます。

平成31年1月
院長 田中 眞紀

JCHO地域医療総合医学会

2018年11月16日（金）・17日（土）第4回 JCHO地域医療総合医学会が開催されました。
当院も事前に予演会を行い、当日の発表のために準備してきました。演題発表（口演5名、ポスター発表2名）発表後の二次会は、とても賑やかで和やかな雰囲気でした。その一コマの写真を添付します。



ICLS コース開催



2018年10月14日（日）JCHO久留米総合病院2F講堂にて、「第2回 ICLS コース講習会」を開催しました。ICLSとは『医療従事者のための蘇生トレーニングコース』で、特に「突然の心停止に対する最初の10分間の対応と適切なチーム蘇生」を習得することを目標としています。

年に一度開催しており、今回2回目を開催しました。約1日をかけて蘇生のために必要な技術や蘇生現場でのチーム医療を身につける、実技・実務に即したコースとなっています。少人数のチームに分かれて、シミュレーションを行い、蘇生トレーニングを繰り返し行いました。コースディレクターとして久留米大学高度救命救急センター 宇津 秀晃 先生にご指導頂きました。



【診療科紹介】 呼吸器・感染症内科



当院の呼吸器・感染症内科は、

- ①開設以来培われてきた、開業医の先生方をはじめとする近隣医療機関とのネットワークを重視した地域密着型の診療
- ②久留米大学 呼吸器・神経・膠原病内科の主要関連施設として養われてきた専門性の高い診療
- ③院内の健診部門や他診療科などとの連携による呼吸器疾患・各種感染症の早期発見と治療、を特徴としています。

具体的には、

- ・肺炎などの各種呼吸器疾患や感染症の治療
- ・喘息などアレルギー性肺疾患の診療
- ・長引く咳などの呼吸器症状でお困りの方への適切な診断と治療
- ・肺がん、SAS（睡眠時無呼吸症候群）、タバコ病であるCOPD（慢性閉塞性肺疾患）などの早期発見と検査・治療
- ・間質性肺炎をはじめとする特殊な肺疾患の適切な病状評価、診断・治療
- ・禁煙相談、禁煙治療

などがあげられ、専門医療機関としての良質な医療を提供できるよう努めております。

当科の診療体制の充実が地域の患者さんや近隣医療機関の先生方にとってお役に立つことができればと考えておりますので、呼吸器疾患や感染症でお困りの方は、（できれば紹介状をご持参のうえ）ぜひご相談下さい。

なお当院は、日本内科学会認定医制度教育関連病院、日本呼吸器学会認定施設（更新申請中）、日本アレルギー学会認定教育施設、日本感染症学会研修施設、日本呼吸器内視鏡学会関連認定施設に認定されています。

（文責：呼吸器・感染症内科部長 北里裕彦）

◆月別（入院・外来）患者数

区 分	入院	外来	区 分	入院	外来
平成 29 年 4 月	543	325	平成 28 年 4 月	668	451
平成 29 年 5 月	472	465	平成 28 年 5 月	683	425
平成 29 年 6 月	337	447	平成 28 年 6 月	410	500
平成 29 年 7 月	304	403	平成 28 年 7 月	520	459
平成 29 年 8 月	272	328	平成 28 年 8 月	705	517
平成 29 年 9 月	336	353	平成 28 年 9 月	576	471
平成 29 年 10 月	266	350	平成 28 年 10 月	380	420
平成 29 年 11 月	499	364	平成 28 年 11 月	455	462
平成 29 年 12 月	491	447	平成 28 年 12 月	565	510
平成 30 年 1 月	421	323	平成 29 年 1 月	564	402
平成 30 年 2 月	571	294	平成 29 年 2 月	405	371
平成 30 年 3 月	498	340	平成 29 年 3 月	554	429
合 計	5,010	4,439	合 計	6,485	5,417

< 災害時避難訓練 >

『平成 30 年北海道胆振東地震』と命名された 9 月 6 日の震度 7 の地震は皆様の記憶に新しく残っているかと思えます。九州でも平成 28（2018）年に震度 7 の熊本地震が発生した後、平成 29（2017）年 7 月に九州北部豪雨、平成 30（2018）年に西日本豪雨と毎年のように災害が発生しています。

今日、災害はいつ身にふりかかるかわかりません。もし災害が発生した時、避難経路や避難誘導を咄嗟に判断して素早く行動をすることはとても難しいことです。災害時に活路を見出すために日頃から防災意識を高める避難訓練を行うことは大変重要です。

JCHO 久留米総合病院では、患者様の安全で安心できる医療を提供できるよう、『災害時避難訓練』を実施しました。

◆2018 年 10 月 5 日（金）手術室

手術室での訓練では、金曜日の手術中に災害にあったと想定した訓練で、医師や看護師などが患者様の安全を最優先に避難できる経路や自身の行動を考えながら行いました。



◆2018 年 10 月 7 日（日）腎センター透析室

腎センター透析室では、透析中に火災が発生した場合を想定し、“災害”についての勉強会を開催し、患者様 23 名 + ご家族 9 名の多数のご参加を頂きました。病院講堂では、“災害発生時の心得”について講義を行い、その後は下記の内容にて患者様参加型の避難訓練を実施しました。

- ①透析中の緊急離脱操作を体験 ②避難出口の確認と、避難経路の確認 ③3 名の患者様に担架による避難体験
- * 患者様が事前に体験して頂いておく事で、もしもの災害発生時には透析スタッフ共に、安全で円滑に避難行動ができる事を目的とし、訓練を継続的に行っていきます。



長引く咳の診断と治療 慢性咳嗽外来のご案内

JCHO 久留米総合病院 呼吸器内科では、胸部レントゲン写真で異常がみられないのに咳が長引く患者さん（慢性咳嗽）に対し、当科で独自に作成した問診票や、血液検査・呼吸機能検査・画像検査などを用いて診断、治療を行うシステムをとっております。長引く咳に苦しんでいる患者さんや、そのような患者さんの診療にお困りの先生方にとって、少しでもお役に立てることができれば幸いです。詳しくは呼吸器内科外来までお問い合わせください。

診療日 随時受付（要予約）

担当医 北里 裕彦医師

※他の医療機関ですでに治療を受けているにも関わらず症状が改善しないという患者さんには、できれば近隣の医療機関から紹介状を頂いていただく上で受診される事をオススメします。

約 2 週間後の再受診における咳嗽の改善率
（2012 年 11 月～2013 年 1 月） 68.8%
※問診票のみで診断・治療を行った患者さんの割合は 81.3%
※問診票・血液検査・呼吸機能検査・画像検査を併用した患者さんの割合は 16.7%
（※ 53 例 日本呼吸器学会学術大会にて発表）

JCHO 久留米総合病院 内科外来

TEL: (0942) 33-1211 (代) http://kurume.jcho.go.jp/

睡眠時無呼吸症候群 SAS: Sleep Apnea Syndrome の症状はありませんか？

JCHO 久留米総合病院では、睡眠時無呼吸症候群の検査および診療を行っています。

★睡眠時無呼吸症候群とは？

睡眠時無呼吸症候群（SAS）は、睡眠中のいびきや呼吸が止まった状態、または止まりかける状態を繰り返すのが特徴の病気です。睡眠不足や低酸素などの睡眠障害により、日中の眠気を引き起こすだけでなく、高血圧、心疾患、糖尿病、脳血管障害などの合併症の発症や悪化につながると考えられています。

★以下の項目に当てはまる方はご相談ください！

- 肥満の方
- いびきをかく方
- 夜中に何度も目が覚める方
- 起床時の眠気が強い方
- 居眠りや危険な事をしたら目覚める方

★呼吸器内科

外来診療日 月曜日～金曜日

受付時間 8 時 30 分～11 時 30 分

JCHO 久留米総合病院 内科外来

TEL: (0942) 33-1211 (代) http://kurume.jcho.go.jp/

禁煙外来 禁煙相談窓口 のご案内

禁煙治療を希望される患者様へ、禁煙外来及び禁煙相談窓口を開設しています。お気軽にご相談ください。

診療日 毎週月曜日 午後（予約制）

毎週水曜日 午後（予約制）

禁煙治療室

日本禁煙学会禁煙専門医

北里 裕彦

日本禁煙学会禁煙専門医

今岡 治樹

独立行政法人地域医療推進機構 JCHO 久留米総合病院

TEL: (0942) 33-1211 (代) http://kurume.jcho.go.jp/

地域連携講演会

医療関係者の方を対象に、当院2階講堂にて 毎月講演会を開催しています。

10月15日(月)

テーマ：がん支持療法としての漢方治療
～内服の工夫も含めて～

講師：久留米大学医療センター・先進漢方治療センター
恵紙 英昭先生



※次回以降は、下記の日程で開催予定です。

1月30日(水) 18:00より 講師：久留米大学医学部 整形外科教室 教授 佐藤公昭先生

2月18日(月) 18:00より 講師：久留米大学医病院 感染制御部 主任教授・副院長 渡邊浩先生

3月20日(水) 18:00より 講師：久留米大学医学部 麻酔学講座 主任教授 平木照之先生

2018年度 JCHO 久留米総合病院 市民公開講座

市民のための健康教室

会場：当院 2 階講堂 時間：14:00 ～ 15:00
予約の必要はありません。お気軽にご参加ください。

**10/13
(金)**

テーマ：転倒予防について学ぼう
講師
リハビリテーションセンター
理学療法士 松尾 健一



**11/9
(金)**

テーマ：上手なお薬との付き合い方
講師
薬剤科長 薬剤師 藤井 裕史



**12/14
(金)**

テーマ：寒い冬を乗り切ろう～感染症を防ぐには～
講師
健康管理センター
保健師 石橋 由紀



<平成30年10月赴任の職員>



産婦人科 葉 高杉 医師
・日本産科婦人科学会専門医
皆さんにより良い医療を提供
できるように頑張っていきます。



薬剤科 野田 聖奈子 薬剤師

JCHO 札幌北辰病院より10月に赴任しました
薬剤師の野田と申します。わかりやすいお薬の
説明を心がけております。もしお薬のことで心配
なことがあれば、ぜひ相談ください。

八重つつじ会 秋のハイキング

2018年11月4日(日)「八重つつじ会」秋のハイキングを開催しました。

今回は、『久留米の偉人、歴史』にふれながらハイキングしました。生誕の地、縁の地をボランティア
ガイドのスタッフの方々に説明して頂きながら秋の散策を満喫しました!

少し紅葉がかった神社や公園を通り、鳥類センターで沢山の動物と
ふれあいました。スタッフ含み総勢 20 名の参加でした。

参加の皆様、お疲れ様でした。



★当院を支えるスタッフさん

今回は、お電話頂いた方は必ず話したことがある当院の交換手をご紹介します。沢山かかってくる外線を
院内につなぐ、とても重要な役割を3人で切り盛りしています。どんな事を心がけてますか?と尋ねると…。
下記のコメントを頂きました。

- ◆一度に複数の呼び出し音が鳴るときに、お待たせすることもございますが、一生懸命
対応しますので、よろしくお願い致します。(淵上)
- ◆最初の窓口となりますので、明るく丁寧に迅速な対応を心がけています。(永田)
- ◆声だけの仕事ですが、笑顔の声を心がけて、間違いのないようにこれからも精進して
頑張ります。(今井)



左から 淵上さん・永田さん・今井さん